

'94CMSCチャレンジカップ結果発表／クラブ別部門

'94チャレンジカップ。群馬がV2達成!

'94年度のCMSCチャレンジカップの結果が右表の通り確定しました。'93年度山形のV7を阻止した群馬が'94年もその勢いを落とすことなく連覇を達成。ダートトライアル部門での強さを'94年も遺憾なく発揮して2位の山形との差を広げる結果となりました。3位には前半から飛ばしていた帯広が食い込みました。'93年度から比べると500ポイント以上も得点を伸ばしての上昇ぶりですから、2位の山形ものんびりとは構えてられない状況です。

その他注目されるのは大阪です。何と'93年の13位から5位への大幅なジャンプアップ。'94年誕生した浜松も8位に入る健闘をみせていて、今年度が楽しみです。皆さん、今年度もハイレベルの戦いを大いに期待しています。頑張ってください。

●クラブ別ポイント

		1~5月	6~8月	9~11月	12月	計
1位	群馬	621	395	698	122	1836
2位	山形	403	733	373	0	1509
3位	帯広	800	454.5	190	0	1444.5
4位	岐阜	465	502	251.5	90	1308.5
5位	大阪	347	164	456	116	1083
6位	福島	342	—	666.5	0	1008.5
7位	香川	304	476	161.5	0	941.5
8位	浜松	0	365	286	110	761
9位	広島	262	245	85	0	592
10位	青森	282	—	248	0	530
11位	岩手	94	222	178	0	494
12位	札幌	158	200	135	0	493
13位	島根	226	172	48	5	451
14位	仙台	98	54	71	55	278
15位	千葉	87	95	57	0	239
16位	愛知	122	6	104	0	232
17位	栃木	34	31	79.5	0	144.5
18位	埼玉	13	—	19	1	33
19位	道北	—	—	—	—	—

各部門別チャンプ決定!

- ラリー・ドライバー部門
- ラリー・ナビゲーター部門
- ダートトライアル部門
- ジムカーナ部門
- レース部門

- 帯広 小林康弘選手
- 帯広 伊吹浩明選手
- 群馬 荒井信介選手
- 福島 須田行雄選手
- 山形 福田光一選手

ダートトライアル部門



写真左より
1位 荒井信介選手
2位 小出久美子選手
3位 大井こずゑ選手

毎年、激戦区は、群馬の荒井選手が女性軍の小出選手(2位)大井選手(3位、'93年度の覇者)を何とか押さえての勝利。特に、小出選手の健闘には拍手を送りたいですね。

1位	群馬	荒井信介	544
2位	大阪	小出久美子	530
3位	群馬	大井こずゑ	490
4位	岐阜	柳田正文	437
5位	大阪	秋間忠之	396

ラリー・ドライバー部門



写真左より
1位 小林康弘選手
2位 渡辺俊昭選手
3位 勅使川原光選手

スタートダッシュ良く飛び出した小林選手がスタートのリードをがっちり守っての栄冠獲得。2位には山形の渡辺選手が入賞。3位には'93年度同様、勅使川原選手が入りました。

1位	帯広	小林康弘	188
2位	山形	渡辺俊昭	130
3位	千葉	勅使川原光	111
4位	札幌	奴田原文雄	95
5位	愛知	松井孝夫	74
5位	岐阜	鷲見宏康	74

ジムカーナ部門



写真左より
1位 須田行雄選手
2位 上泉晃祥選手
3位 宮本和彦選手

'93年度も2位3位に食い込んでいた福島が1~3位を独占。チャンプには須田選手が、2位には上泉選手が、そして3位には宮本選手が入って強さをアピールしました。

1位	福島	須田行雄	324
2位	福島	上泉晃祥	258
3位	福島	宮本和彦	195
4位	青森	小館久	156
5位	帯広	青沼達也	102

ラリー・ナビゲーター部門



写真左より
1位 伊吹浩明選手
2位 内田昭佳選手
3位 佐藤忠宜選手

こちらも同じ帯広の伊吹選手が前半の大量リードを生かしての堂々のチャンプ奪取。2位の内田選手、3位の佐藤選手が後半追い上げましたが時すでに遅しという感じてした。

1位	帯広	伊吹浩明	278.5
2位	群馬	内田昭佳	122
3位	福島	佐藤忠宜	117.5
4位	愛知	坂田信一	74
5位	群馬	細村祐子	65

レース部門



写真左より
1位 福田光一選手
2位 小川日出生選手
3位 高橋滋選手

毎年山形がチャンプを送りだしていたこの部門、'94年は同じ山形でも小川選手から福田選手が栄冠を奪取。2位にはその小川選手が入り、3位には仙台の高橋選手が入賞しました。

1位	山形	福田光一	141
2位	山形	小川日出生	43
3位	仙台	高橋滋	36
4位	栃木	川口法行	27
5位	愛知	小出辰彦	15

各部門チャンプからのコメント

クラブ別部門・ダートトライアル部門

CMSC群馬 荒井信介選手

強い女性陣をようやく振り切れ、久々の1位は大変うれしく、喜んでいきます。また、CMSC群馬のポイントにも貢献できクラブ別部門でもV2を達成できた事は、ランサーとチーム員皆のおかげと感謝しています。今年もランサーエポリューションIIIで気を引き締めて頑張りたいと思いますので、応援の程、よろしくお願い致します。

ラリー・ドライバー部門

CMSC帯広 小林康弘選手

'94は全日本第2戦ウィンターラリーでの予想外の優勝が幸先のよいスタートになった事は言うまでもありません。地区戦を中心に全日本5戦にスポット参戦し前年にもましてラリー活動を広げる事ができました。私にしては珍しくシリーズを通し平均してポイント稼ぐ事ができたことで、本当に充実したシーズンとなりました。この場をお借りしてスポンサー各位様ならびに関係者各位方々へお礼を申し上げます。今シーズンは全日本戦のみの参戦を考えております。

ラリー・ナビゲーター部門

CMSC帯広 伊吹浩明選手

'94年度は本当に素晴らしいドライバー達とコンビを組むことができ、全日本戦での初優勝、地方戦、ジュニア戦ではシリーズチャンピオン、またこの個人タイトルでも1位をいただくなど、充実した1年を過ごすことができました。私は、人一倍体が大きく(身長190cm、体重はそりゃ恐ろしい)黙っ

て座っているだけで迷惑をかけてしまうタイプのナビですが、辛抱して使ってくれたドライバーには大変感謝しています。このタイトルは支援して下さった皆様からのプレゼントと思っています。私の体格でいうと「ごっつあんです」というところでしょうか。

ジムカーナ部門

CMSC福島 須田行雄選手

'94年のチャレンジカップは同じ東北の小館さんを破るべくクラスも同じCIIIに移り、ジムカーナ部門も300点以上のハイレベルな戦いを目指したのですが、前半小館さんは車が出来ずポイントが少なくなりました。替わって'94年は我がCMSC福島の上泉選手がライバルとなり身内の争いをしてしまいましたが、ジムカーナ部門でワンツースリーをCMSC福島で決められて大変喜んでます。

レース部門

CMSC山形 福田光一選手

この度のレース部門1位ということは、戸惑いながらも、とても光栄な事と喜んでます。'93年からCMSC山形の小川さんの所でお世話になり、'94年も恵まれた環境の中でフル参戦できたことは、私のレース歴の中で最高のチャンスでした。小川さんが常に勝つために必要な事を考え用意してくれた事に、深く感謝しています。小川さんを始め、多くの応援して下さった方々にこのタイトルを捧げたいと思っています。

各部門6位以下の成績

ラリー・ドライバー部門

7	丹羽 浩道	千葉	71
8	細村 謙一	群馬	65
9	中島 辰美	帯広	52
10	福本 光志	帯広	43.5
11	岩根 つもる	広島	40
12	西沢 重人	札幌	36
13	馬淵 貴則	帯広	33
14	星 光行	仙台	32
15	三浦 秀夫	仙台	28
15	外山 佳樹	香川	28
15	四戸 岳也	岩手	28
18	大山 勝彦	千葉	23
18	大沢 克行	帯広	23
20	白井 修	香川	21

ラリー・ナビゲーター部門

6	加藤 徹	岩手	38
6	中村 洋次	帯広	38
8	遠藤 昇	仙台	32
9	平尾 高王	香川	28
10	阿部 美智子	仙台	22
11	生井 史枝	帯広	21.5
12	神高 浩	香川	21
13	対馬 隆志	青森	20
14	金子 弘	群馬	19
14	伊藤 順子	岐阜	19
16	芦中 広勝	帯広	17
17	青木 功	栃木	16
18	朝岡 達也	愛知	12
18	横山 浩	札幌	12

ダートトライアル部門

6	赤羽 政幸	山形	375
7	針田 信夫	岐阜	373
8	高竹 優之	香川	356
9	宝田 芳浩	札幌	322
10	大井 義浩	群馬	315
11	鈴木 功敏	山形	294

12	岩根 つもる	広島	274
13	北村 和浩	岐阜	271
14	青沼 達也	帯広	237
15	白井 修	香川	234
16	野川 真利江	浜松	212
17	平原 和幸	広島	195
18	菅野 茂	山形	167
19	岩田 恒廣	群馬	164
20	伊藤 祥充	浜松	152
21	西川 美佳	浜松	144
22	布留川 智樹	浜松	137
23	杉山 敏夫	山形	132
24	小山 尚二	岩手	125
25	及川 光政	岩手	120
26	荒津 啓司	浜松	113
27	四戸 岳也	岩手	112
27	山口 善則	帯広	112
29	外山 佳樹	香川	108

ジムカーナ部門

6	杉坂 啓一	島根	89
7	江上 逸人	栃木	74.5
8	工藤 裕史	青森	72
9	佐々木 幸人	仙台	69
10	植田 智則	島根	63
11	面野 一	帯広	62
12	伊藤 良伸	島根	61
13	祖田 和安	島根	54
14	葛西 満	青森	49
15	古藤 浩美	島根	47
16	小野 輝昭	仙台	32
17	蔦谷 英晶	青森	30
17	砂塚 明男	山形	30
19	金田 雅光	帯広	21
20	佐々木 堅太郎	青森	20

レース部門

6	山川 敏宏	山形	14
---	-------	----	----

CMSC帯広 中村洋次 総会報告&忘年会

去る12月4日毎年恒例となりましたクラブの定期総会及び忘年会を開催しました。夕方4時スタートという中途半端な時間に戸惑いもせず過去最多36人の参加があり、総会では1年間の活動報告や会計報告、役員改選が行われました。今まではラリーとダートトライアルがメインだった当クラブも、十勝モーターパークが出来た影響でレースやジムカーナへの参加者が増え、普段あまり顔を合わせない人も参加

CMSC岐阜 浅野博孝 総会報告

'95年度CMSC岐阜総会を本部より外川会長、ラリーアートより須賀さんを迎えて、2月25~26日にかけて恵那峡にて開催しました。25日(土)夜は懇親会そしてビンゴゲームで盛り上がりました。26日(日)朝より総会。今年CMSC岐阜は設立20周年を迎えるという事で、何か行事をという声がありましたが、

総会大いに盛り上がる

して大いに盛り上がりました。

'94年は全日本ラリー優勝者1名、北海道チャンピオンに輝いた人2名など、全体的には好成績を残せた1年でした。今年も昨年同様に競技会は開催せず他の競技会に積極的に参加していき、又せっかく地元でサーキットがあるのでチャンスがあればレースにも参加していきたいと思えます。



設立20周年を迎えて

会員が各地区に分散しているので全員を集めることが困難な為、統一したブルゾンを着て、今年20周年記念ブルゾンを着用して、イベントに参加します。その後の役員改選では'94年の役員の留任が決まりました。

